

貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 105,296,999】	【流動負債】	【 10,368,305】
現金及び預金	99,451,811	未払金	333,770
売掛金	5,841,000	未払費用	3,049,265
未収入金	44	預り金	77,370
貯蔵品	4,144	未払法人税等	4,943,200
【固定資産】	【 2,976,532】	未払消費税等	1,964,700
(投資その他の資産)	(2,976,532)		
投資有価証券	100,000	負債の部合計	10,368,305
差入保証金	2,200,000		
繰延税金資産	676,532	純資産の部	
		【株主資本】	【 97,905,226】
		(資本金)	(90,000,000)
		資本金	90,000,000
		(利益剰余金)	(7,905,226)
		繰越利益剰余金	7,905,226
		純資産の部合計	97,905,226
資産の部合計	108,273,531	負債及び純資産の部合計	108,273,531

個 別 注 記 表

自 令和 4 年 7 月 28 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記	
1. 資産の評価基準及び評価方法	
有価証券の評価基準及び評価方法	
ア 時価のあるもの	
期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）	
イ 時価のないもの	
移動平均法による原価法	
2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項	
消費税等の会計処理	
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。	
II. 株主資本等変動計算書に関する注記	
1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数	1,800株
2. 当該事業年度の末日における自己株式の数	- 株
III. 税効果会計に関する注記	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生原因の主な内訳	
繰延資産損金算入限度額超過額	308,340円
未払事業税	368,192円
繰延税金資産合計	676,532円
IV. 一株当たり情報に関する注記	
1. 純資産額	54,391.79円
2. 当期純利益額	4,391.79円